



政治バラエティー映画「パンケーキを毒味する」が長崎でも緊急上映されることになった。これは、世界が未曾有のコロナ禍に陥る中、国民の命と激動の時代の舵取りを任された、菅首相の素顔に迫るドキュメント。現役政治家、元官僚、ジャーナリスト、各界専門家が、菅首相の人物像、日本がどこに行くのかを語り尽くすという内容。安倍・菅政権と憲法無視、国会を軽視し、国民の声に答えず、コロナ禍においても「自助」しか言えない政治が続く日本。平均賃金、自殺死亡率などの指標が G7 で最下位の日本が映し出される。

そんな中突如、「コロナ対策に専念するため 総裁選挙に出ない」と言った菅首相。これは、 国民の怒りが追い詰めた結果であり、またこ

の看板では選挙を戦えないとした与党の思惑。今も、新型コロナ感染症の重症者は増え続け、 入院できず在宅で亡くなる人も相次いでいるのに、国会開催要求にも応えず(これは憲法 53 条違反)、あくまで一つ政党の総裁選びに浮かれている。この間の安倍・菅政権を担ってきた人 たちで看板を変えても本質は一緒、日本が変わるとは思えない。

国民の声で主役を降板させましたが、映画「パンケーキを毒味する」でニッポンの本当の姿を観れば、政治なんてヒトゴトとは言っておれないかも。無関心でいると、この先、もっと大変なヤバイことになってしまいそうです。この秋行われる衆議院選挙は、政治をなんとかする、変えるチャンスです。

長崎民医連は、映画「パンケーキを毒味する」のチケット代金を補助します。多くのみなさんの鑑賞を呼びかけます。

2021//9/16 担当:國貞由美子